



「働く広場」2025年9月号

はじめての障害者雇用 ～職場定着のための取組み～

このたび、当機構より「働く広場 2025年9月号」を発行いたしました。

今号の「クローズアップ」のコーナー（10～11ページ）では、「はじめての障害者雇用」と題した特集がスタートします。第1回となる今回は、「職場定着のための基本的支援とその留意点について」（前編）です。

以下に、記事の内容を簡単にご紹介します。特に知的障害や精神障害、発達障害のある方の雇用に初めて取り組まれる企業においては、大変参考になる内容だと思われれます。ぜひ、ご一読ください。

「説明を行う際の注意点」



要点を絞った簡潔な言葉で伝えること、図表等を活用して視覚的に示すことが重要です。相手の理解度に応じて、丁寧に繰り返し説明する姿勢も求められます。

「伝え方の工夫」



作業工程を細かく分解し、マニュアルや写真等を使って、作業のイメージが付きやすいように「見本→実践」の流れで学べる仕組み作りが効果的です。

「ほめる・注意する際の配慮」



フィードバックは具体的に。「何が良かったのか」「なぜ改善が必要なのか」等、行動や成果に基づいて理由と改善方法を明確に伝えることが大切です。

コミュニケーションに関する配慮



口頭だけではなく、メールや筆記等、相手の特異な方法に応じて多様な手段を使い分けましょう。

定期的な振り返り



作業日誌や健康チェック表等を活用し、適切な自己評価と今後の目標設定を支援します。

当センターでは、障害者雇用に関する企業の皆様のお悩みに寄り添いながら、障害者雇用の第一歩を安心して踏み出していただけるよう、各種アドバイスや情報提供等、幅広いサポートを行っております。

障害者雇用についてお困りの際は、当センターまでお気軽にご相談ください。

